

### 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー



自然環境資源と歴史文化資源を堪能する  
周防大島をめぐる海と陸からのエコツアー



瀬戸内海国立公園  
生態系の頂点 スナメリ  
海域公園指定 ニホンアワサンゴ群生地



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 周防大島を巡る海と陸からのエコツアー

スナメリ & ニホンアワサンゴ ウォッチング

### 開催スケジュール予定

8:30～9:30

周防大島 巡り(南岸沿い)

9:30～11:00

船に乗り換え⇒スナメリウォッチング

11:00～12:30

ニホンアワサンゴウォッチング

12:30～14:00

バス移動⇒和田～片添(昼食)

14:00～15:30

なぎさ水族館・サザンセットうわ等

16:30 ビジコム球場到着予定

2012年 **開催日**

**8/4(土)**

(8:30～16:30)

●集合場所: ビジコム柳井スタジアム駐車場 (8:30集合)

防予諸島には古くから海洋文化と豊かな自然環境資源があります。特に、瀬戸内海独自の海洋哺乳類であるスナメリが防予諸島海域に集結しています。また、周防大島南岸海域には日本最大規模のニホンアワサンゴの群生地が存在します。これらの特別なスナメリとニホンアワサンゴの存在と、島の風土・文化を体験するため周防大島を舞台にした海と陸からのエコツアーを実施します。

主催

◆瀬戸内ツーリズム推進協議会

◆NPO法人 自然と釣りのネットワーク

【お問い合わせ・申し込み】

防予諸島スナメリ・エコツアー事務局

担当: 富田・安武

TEL:082-251-3928 FAX:082-251-3988

## アクティビティ

- スナメリウォッチング
- ニホンアワサンゴ観察
- 島巡り

## 得られたこと

- コンテンツの開拓
- エコツアーの認知活動





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## スナメリ



（1）17版 第2421号 (明治25年5月4日第三種郵便物認可)  
 浮きの周りに集ったスナメリの群れ。11日後、山口県周防大島町沖（撮影・山本蒼）

**命のゆび**

山口県の周防大島町北方の広島湾で11日、クジラやイルカの仲間スナメリ約100頭が群れで泳いでいるのを、中国新聞社のカメラマンが撮影した。専門家も「瀬戸内海でこれほどの大群は初めて聞いた」と驚いている。泳いでいたのは周防大島の沖合約5キロ、約200平方キロの海域で約100頭をリコブターから確認。カキいだからはずれて漂流する浮きの周



### 周防大島沖で確認

**スナメリ 100頭群れ**

りて遊ぶ姿もあった。須磨海浜水族園（神戸市）の長谷川修平副園長は「小魚の大群が集まったのは珍しい」と話す。瀬戸内海の生態系の頂点に位置するスナメリ。高度経済成長期にかけての大幅な減少により、水質汚濁、小魚の減少などの影響で激減したとみられる。

生計調査を通じ、瀬戸内海の環境の健全度を点検している広島工業大（広島市佐伯区）の上嶋英機教授は「春と秋に十数頭の群れを見かけるが、100頭は破格の多さだ。環境回復の兆候であってほしい」と期待していた。

（衣川圭）

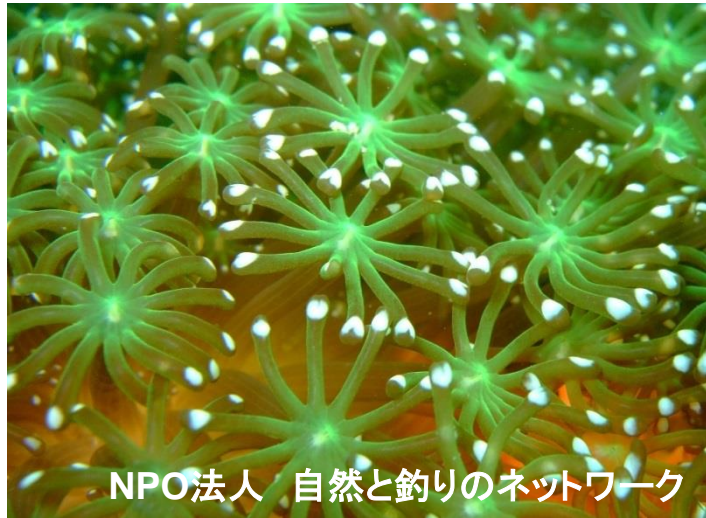


写真：中国新聞  
 記事：中国新聞（2012.6.13付）



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## ニホンアワサンゴ



日本では. . .



- 千葉県～種子島の太平洋岸、山口県・島根県沖の日本海側に分布
- 東アジアの固有種
- 温帯域に生息するサンゴ
- 岩礁域の岩に生息

- 沖縄などに生息するサンゴと同じ仲間
- イシサンゴ目ハマサンゴ科アワサンゴ属
- エダサンゴ・ミドリイシの仲間

## 瀬戸内海では

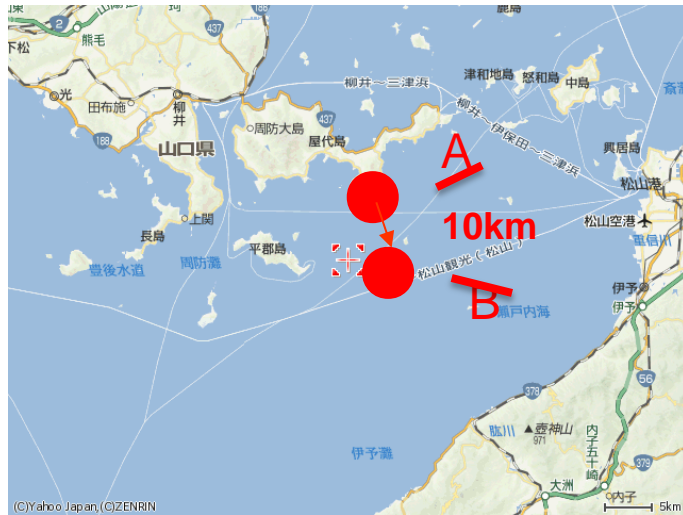




# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 周防大島では

・周防大島の群生地は地図で示す2ヶ所ある。



### A：沖家室島

- ・Aの群生地は広さが2000m<sup>2</sup>（50mプール2つつ分）もあり、日本一の広さである。
- ・当時の広さは今の半分以下だった。
- ・ニホンアワサンゴとわかったのは約10年前である。
- ・水深が3m～15mに生息している。
- ・周防大島以外の群生地はその個体数が10個体程度であるが、A地点の数は約4万個はある。

### B：小水無瀬島

- ・2011年11月に周防大島（屋代島）の10km沖合の小水無瀬島で発見された。
- ・この群生地の広さは50m<sup>2</sup>で、水深7～9mに生息している。
- ・個体数は約100個体である。
- ・この群生地の広さは、日本2番目である。



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 参加者

定員10名を超え16名  
国・周辺自治体・商工会議所などの職員、旅行業関係者等が中心

## ツアーコース

海域：チャーター船  
陸域：バス



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー スケジュール



本日のスケジュール		
時間	内容	場所
8:30	集合(バス乗車) ・お車で来る方は球場の駐車場に駐車 ・電車で来る方は大島駅で合流	ビジコム柳井スタジアム
8:30	周防大島南岸巡り	大島大橋～安下庄
9:30	船に乗り換え 漁船(定員21名)	安下庄
9:30 11:00	スナメリウォッチング 上荷内島(カミニナイシマ)⇒平郡島(ヘイグントウ)	安下庄～沖家室島
11:00 11:20	沖家室島巡り 沖家室島を一周クルージング	沖家室島
11:20 12:15	伝馬船乗り換え ニホンアワサンゴウォッチング 水中カメラ、ハコメガネにて観察 ダイバーによる撮影	沖家室島
12:15 12:50	伝馬船⇒船⇒バス 乗り換え	沖家室島～ 片添～和田
12:50 14:00	元気屋なごみ(食事) 漁師飯、岩ガキ	和田
14:00 14:40	なぎさ水族館 陸奥記念館 タッチングプールにて生物とふれあい 世界最強の軍艦「陸奥」巡り	和田～伊保田
14:40 15:30	サザンセットうわ お土産の買い物、小休憩	伊保田～長崎
15:30 16:30	周防大島北岸巡り	長崎～ 大島大橋
16:30	終了	



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー スナメリウォッチング





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー ニホンアワサンゴ観察



↑ 箱めがねで観察

ダイバーが水中カメラで  
撮影し、船上のモニター  
で観察 →





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 昼食



**農家レストランげんき  
やで岩牡蠣など地元料  
理を提供！**





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー 島巡り

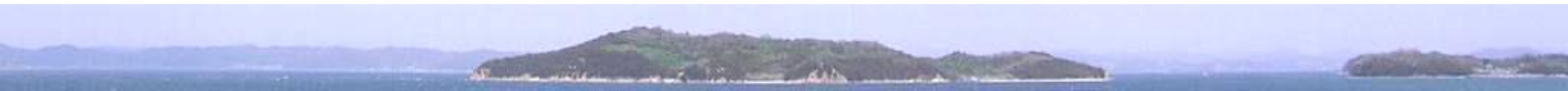


←なぎさ水族館



島の歴史文化に触れる

陸奥記念館→



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 参加者の声

- ・ 7割近くの参加者から満足が得られた
- ・ ゆったりした宿泊型プランの要望が多かった
- ・ 島内観光と海域自然環境資源観察の組み合わせは好評
- ・ 課題として、エコツアーを常態化した場合の旅行業としての仕組み化や料金設定などが挙げられた





### 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 防予諸島の自然環境資源を堪能する 防予諸島を船でめぐるエコツアー



瀬戸内海国立公園（大水無瀬島他）  
生態系の頂点 スナメリ  
海域公園指定 ニホンアワサンゴ群生地



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 防予諸島を船でめぐるエコツアー

～大水無瀬島とスナメリ&ニホンアワサンゴウォッチング～

防予諸島は自然の魅力が一杯です。

瀬戸内海の生態系の頂点に位置する「スナメリ」、瀬戸内海国立公園で初めて海域公園として指定される予定の「ニホンアワサンゴ群生地」、また、「大水無瀬島」周辺の海域は瀬戸内海で最も清浄な場所のひとつです。この自然環境の魅力あふれる防予諸島を船で巡ります。



開催日 2013年  
**3/23(土)**

(9:30～16:30)

※荒天の場合は3/24に順延します。

この船で運ります！



○参加費2,000円(資料代、食事代) ○集合場所：柳井港 ※詳細は裏面

主催  
瀬戸内ツーリズム推進協議会

共催  
NPO法人 自然と釣りのネットワーク

## アクティビティー

- スナメリウォッチング
- ニホンアワサンゴ観察
- 大水無瀬島観察

## 得られたこと

- コンテンツの開拓
- 商品化へむけた課題抽出
- 運用システムの実用化

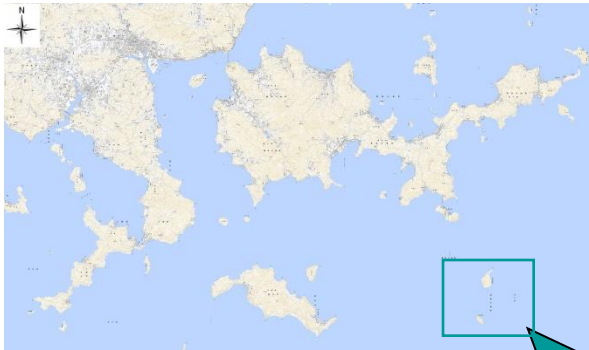




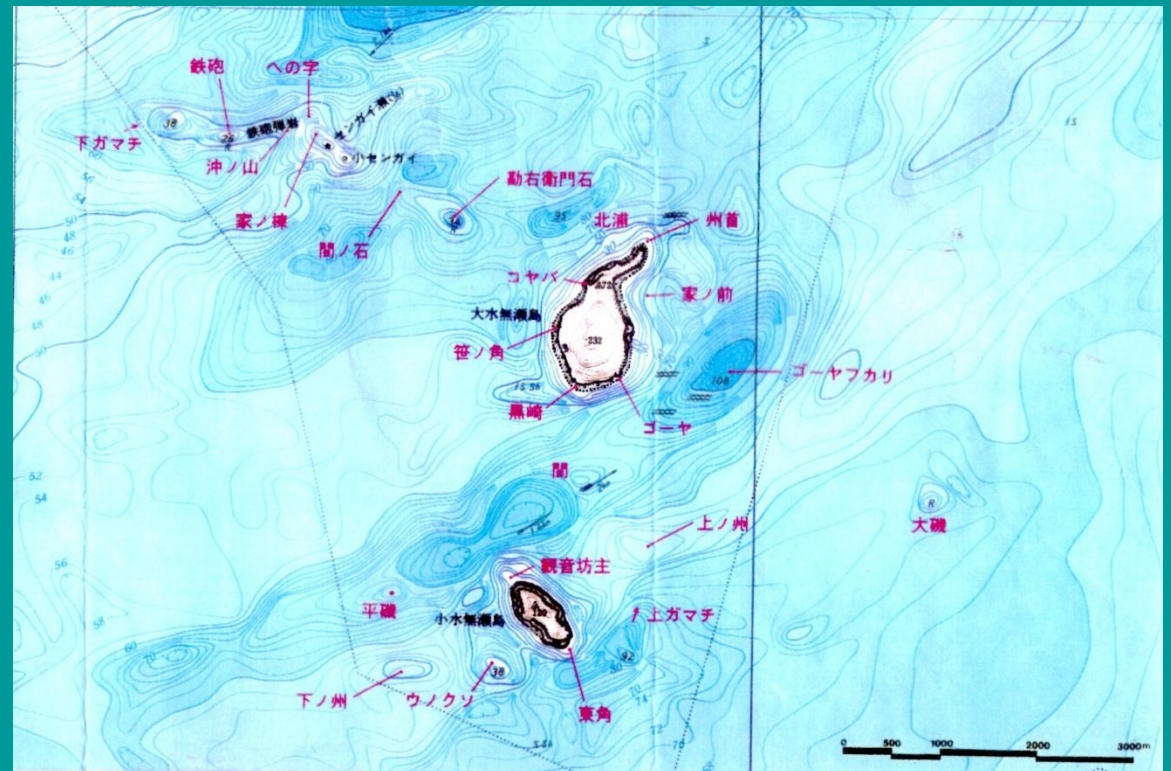
# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 大水無瀬島

- ・ 周防大島・牛ヶ首の南島約5.9km、伊予灘にある安山岩の無人島（昭和37年に無人島化）である。
- ・ 島の周囲は約4km、小水無瀬島とともに、島全域が瀬戸内海国立公園の第一種特別地域に指定されている。



### 大水無瀬島、小水無瀬島周辺の海底地形と魚場（瀬）



- ・ 戦前まで沖家室小学校の分教場があった。その後、無人島化した。
- ・ 山頂には太平洋戦争中の兵舎跡がある。戦後、復員者が一時的に生活していた。



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 大水無瀬島



海岸の状況

- ・ 海岸は一部砂浜、礫浜が見られるが、大半は崖地となっている。
- ・ バクチノキ、ホルトノキの南限として知られている。また、小水無瀬島とともに、アコウの自生が確認され、その分布の北限として山口県の天然記念物に指定されている。
- ・ 大水無瀬島には野生のニホンザルが生息している。





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

参加者

21名

一般参加 15名

国・自治体・商工会議所などの職員 6名

ツアーコース



# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー スケジュール

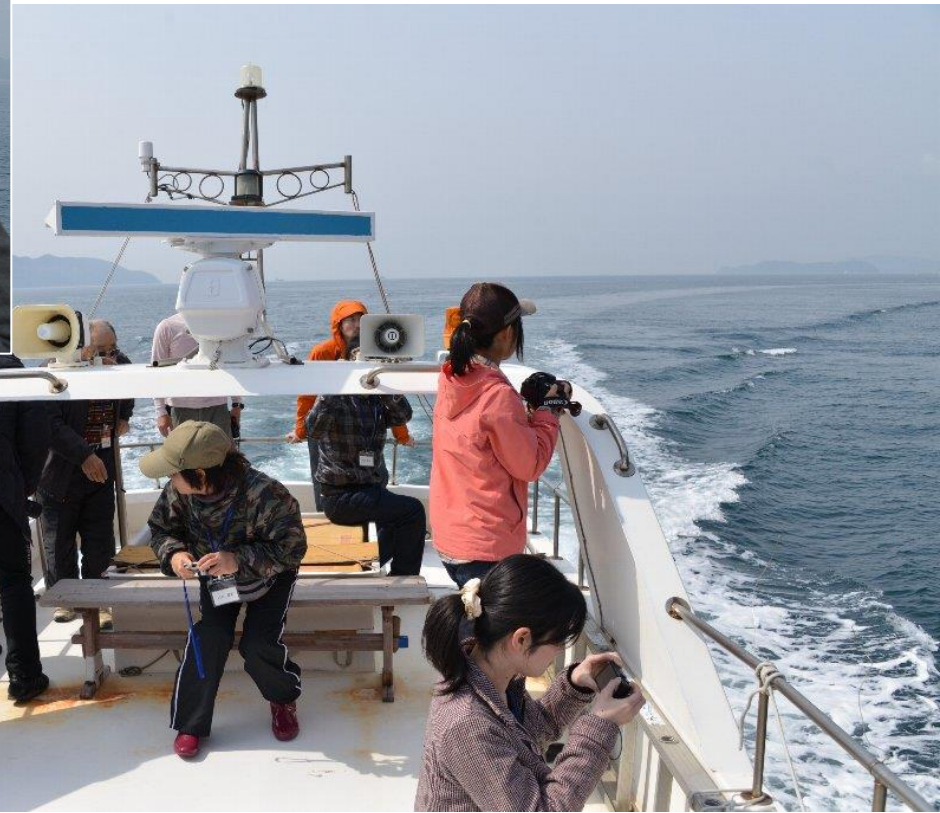
## ■開催スケジュール(予定)

9:30	柳井港集合
10:00	柳井港を出港
10:00~11:30	スナメリウォッチング
11:30~13:30	ニホンアワサンゴ水中観察
13:30~15:00	大水無瀬島自然体験(海岸生物他)
15:00~16:30	柳井港へ移動
16:30	解散





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー スナメリウォッチング





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー ニホンアワサンゴ観察



↑ダイバーが水中カメラ  
で撮影し、船上のモニ  
ターで観察

↑ワカメ採り体験





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 大水無瀬島観察

海藻しゃぶしゃぶ  
を堪能↓



無人島の自然（潮間帯生物や植物、海岸）を観察





# 3. 防予諸島（周防大島）エコツアー

## 参加者の声

- ・ 9割以上の参加者が、満足を得られた
- ・ 「講師との近い距離感」、「地元の人とのふれあい」、「貴重な自然を満喫」等の意見が多かった。
- ・ 商品化（ビジネス化）については、可能であるとの意見が多かった。
- ・ 課題として、コーディネーターの確保、地域の協力、年齢設定などが挙げられた。

